

5月の予定

1	日	
2	月	委員会活動 あんぜんデー
3	火	憲法記念日
4	水	みどりの日
5	木	子どもの日
6	金	たてわり班活動 消防写生会予備日(1・2年)
7	土	
8	日	
9	月	水曜時程 5時間授業(2・3・4・5・6年) 運動会特別時間割(始)
10	火	全校朝会
11	水	クラブ活動
12	木	運動会係活動(6年 終了次第下校) 尿検査(1次)
13	金	授業公開日
14	土	土曜授業公開日 避難訓練(引き取り) 1年生 タブレット配布
15	日	
16	月	4時間授業(1・2年) 全校練習(1・2・3・6年)
17	火	全校練習(4・5・6年)
18	水	4時間授業(全学年) 小中連携協議会
19	木	尿検査(1次追加) 全校練習(1・2・3・6年)
20	金	全校練習(4・5・6年) 5時間授業(4年) 運動会係活動
21	土	
22	日	
23	月	5時間授業(2・3・4・5・6年)
24	火	全校練習(1・2・3・6年)
25	水	全校練習(4・5・6年)
26	木	運動会予行
27	金	運動会係活動(6年 5校時)
28	土	運動会
29	日	運動会予備日
30	月	振替休日
31	火	運動会予備日

今月の生活目標「運動し体力を付けよう」 生活指導主任

今月は、運動会を行います。子どもたちが、心一つに友達と励まし合い、最後まであきらめずに運動に取り組むよう声を掛けていきます。また、自分の体力と向き合い、練習を通して力を伸ばしていけるようにします。

普段の生活でも、休み時間に外遊びをする、好き嫌いなく食べる、十分な睡眠をとることで体力がつけます。

新年度が始まり1か月が経ち、生活のリズムができてきました。連休明けには、運動会練習も始めますので、5月の連休中も規則正しい生活を心掛けてください。また、連休中も感染症予防のご協力をよろしくお願いいたします。

欠席の連絡について

副校長

今年度よりスマまちで情報配信を行っています。登録をお済みでない場合は、登録をお願いいたします。

【欠席連絡】

スマまちより欠席連絡ができます。8時までにご連絡の入力をお願いします。

※登録がまだの方は、電話での連絡をお願いします。

【新1年生の保護者の皆様へ】

入学前に仮で登録をしていただきましたが、個人のQRコードで入り直してください。まもなく、仮登録での連絡が終了します。

【サービスセンター】

何かトラブルがあったときにはサービスセンターへ問い合わせができます。ご利用ください。

メール：sumamachi-support@hennge.com

電話：03-6739-3009(平日10時～18時まで)

※回線混雑のため、電話が繋がりにくい場合があります。

ももにのUD

特別支援教育コーディネーター

ユニバーサルデザインは、人々がもつ様々な個性や違いに関わらず、誰もが利用しやすく、暮らしやすい社会となるような、もの、しくみ、サービスのことを言います。教育の環境もそうであらねばなりません。今月は、環境面の桃二のユニバーサルデザインの4つの柱、①刺激量の調整②ルールの明確化③構造化④認め合いの場について、説明します。①刺激量の調整は、前面掲示物をなくす、掲示物の精選、机・椅子のテニスボールをつけるなど、刺激量を減らすことにより学習に集中しやすくしています。②ルールの明確化は、「よいこのやくそく」桃ニスタンダード、掃除や配膳の仕方を統一しています。③構造化は、物の置き場所を決める、足型・待機線を示しています。④認め合いの場は、認め合いのできる掲示物の作成、学級活動の時間を使った、児童が認め合う時間の確保、友達の良さを伝え合う活動を取り入れるなどの取組をしています。学校公開でご来校された際、ぜひ、学校のユニバーサルデザインにも目を向けていただければと思います。

子どものために 子どもとともに 保護者・地域とともに歩む 桃二小



桃二

— 学校便り —

<桃二小ホームページ> <http://nk-momo2-e.a.la9.jp/>

<教育目標>

- ◎ 考える子
- 思いやりのある子
- 元気な子



～開校101周年～

令和4年4月28日(木)

No. 2 (5月号)

中野区立桃園第二小学校

校長 山崎 義弘

令和4年度 学校経営の方針 今年度の重点目標(1)

校長 山崎 義弘

4月15日(金)に今年度第1回めの保護者会と教育活動説明会を行いました。記念すべき開校100周年を経て、新たな100年を始めます。受け継がれてきた校風・伝統を大切にしながら、新しい時代を生きる子どもたちに必要な教育を取り入れて実践していきます。

重点目標(1) 持続可能な開発を求められる時代に生きる子どもの育成

持続可能な開発目標(SDGs=グローバル・ゴールズ)の達成に向けて、小学校段階での取組を始めます。

SDGsは、これからの時代に生きるわたしたちが取り組む課題の視点を示していると考えます。「貧困を終わらせ、地球を保護し、すべての人が平和と豊かさを受けられるようにする」ために必要な視点です。これらの視点で「課題」を発見・把握する子ども、「課題」の達成のために障壁となる「問題」を明らかにする子ども、「問題」に対応して解決・克服する子どもを育成することが、これからの時代を生きる子どもを育成する学校に求められる使命だととらえます。

SDGsの視点を基に、身近な生活の中に課題を見つけ、課題の達成のための小学校段階での活動について例えば次のように考えています。右のような「1貧困をなくそう」「2飢餓をゼロに」「3すべての人に健康と福祉を」「4質の高い教育をみんなに」「5ジェンダー平等を実現しよう」という視点は、子どもたちの発達段階においては「みんなが平等に生活するには」「不公平をなくすには」「いじめをなくすには」という視点で置き換えられるかもしれません。「11 住み続けられるまちづくりを」という視点は、「1年生から6年生まで、みんなが安全に通学できるようにするには」という視点の学習などにつながるでしょう。桃園第二小学校の新校舎整備の際の通学路について研究しようという学びが、すでに本校のクラブ活動「探求クラブ」の中で生まれています。

私は、「明るく笑顔で人と接し、協調し、協力しながら課題達成のために活動する子ども」「自ら学び、自分の考えをもって書き、間違いを恐れず表現して友だちや教員と対話し、考えを深めて課題を達成しようとする子ども」を育てることも、持続可能な社会をつくる人間の育成につながると考えます。

本校では、「挨拶・返事・後始末・言葉遣い」について指導を徹底しています。挨拶ができて、誠実であれば社会の中で多くの人から愛されます。このことは、持続して幸せに生きることの基本だと思います。

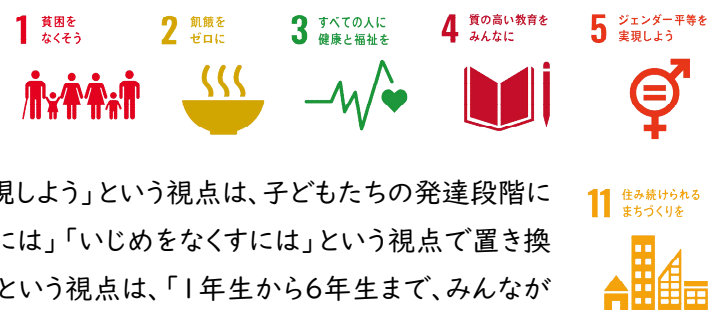
また、本校では、自分の考えをもち、友達や教員と対話して問題を解決する子どもの育成に向けて、算数科の授業を中心に研究を進めています。11月11日(金)には、2年間の研究の成果を発表する予定です。どの子どもも、主体的に算数の問題に取り組み、間違いを恐れずに自分の考えを述べて友達や教員と対話する様子を発表できるよう、努めてまいります。

そのほかの取組についても、本校ホームページでお示ししています。どうぞご覧ください。

桃園第二小学校ホームページ「校長室から」QRコード→



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



運動会



今年度は、5月28日（土）に一日で運動会を行います。行う内容を絞り、短距離走、表現運動、3年生以上の代表選手によるリレー、4年生以上の応援団による応援を予定しています。

短距離走とリレーは、得点が入ります。6年生や1年生が代表の言葉等を述べて活躍する場面を作りたいと考え、開会式と閉会式も内容を絞って行います。短距離走やリレーなど、赤白で競う場面では、勝っても負けても結果を受け入れ、学級・学年を超えて互いの健闘を讃え合う態度を育てたいと思います。また、表現運動は1・2年生、3・4年生、5・6年生の組み合わせごとに行います。異なる学年間で一つの目標に向かう中で、相手の立場に立った伝え方や思いやる態度をはぐくめるよう指導していきます。

学年の見どころ

1・2年生

今年は、1年生と2年生が合同で表現します。自分で考えた衣装を着て、「ツバメ」のダンスをします。1年生は初めての運動会で、ドキドキワクワクしながら元気いっぱい、2年生は笑顔いっぱいに踊ります。

踊りの中で、子どもが考えたポーズをするので、楽しみにしてご覧ください。

3・4年生

3・4年生合同で、「エイサー」に挑戦します。4曲を組み合わせて、色々な「エイサー」をお届けします。

128人の子どもたちで、息を合わせて踊ります。手と足の動きを合わせることが難しいですが、がんばって挑戦します。子どもたちが考えたオリジナルの動きもご覧ください。

5・6年生

今年の高学年のテーマは、「輪」。高学年一人ひとりの絆をより強いものにして、学校全体を巻き込む輪を作っていきます。迫力のある徒競走、息を合わせて作り上げる表現、全校を支える係活動、全てに全力で取り組んでいきます。特に、表現では、組体操の技や昨年度行ったエイサーの踊りを取り入れ、美しさを求めて演技します。見に来ていただく方はもちろんのこと、桃二小の輪を広げていきます。

たてわり班活動

4月25日（月）からたてわり班活動を始めました。班の名前やクラスの友達、班長の顔を確認しました。たてわり班活動は、1年生から6年生までの異学年児童が各教室や体育館、校庭に集まり交流遊びをする活動です。全校児童を1班から12班に分け、年間を通して様々な活動を行っていきます。1班を更に4つのグループに分け、各グループの6年生が企画した遊びを楽しみます。

この活動を通して、「相手を思いやる気持ちや協調性を養う、互いの良さを認め合う、児童相互の望ましい人間関係を築く」ことをねらいとしています。下級生に優しく接する様子や上級生に甘える様子など教室だけでは見られない姿が見られる場でもあります。触れ合いを重ねる中で、教育目標の3つの柱の一つでもある「思いやりのある子」の育成を図っていきます。

〈新型コロナウイルス感染予防のため、緊急事態宣言発出中は、たてわり班活動を行いません。〉